

山名(山域)	阿弥陀岳(八ヶ岳)	目的(方法)	バリエーションルートに挑戦
期間	09/2/14,15	形態	テント泊
参加人数	3名		

行動記録

【1日目】 河合池運動公園PKG出発(0630)⇒R135⇒飯田山本IC(0822)⇒諏訪IC(0715)⇒美濃戸口、到着(1025) 同出発(10:54)⇒美濃戸山荘で昼食(1205)⇒南沢大滝への分岐(1405)・小滝大滝を往復する(14:58)⇒行者小屋に到着(16:30)
 【2日目】 起床(0400) TS出発(0630)⇒稜線取り付き(0645)⇒岩稜下へ(0750)⇒阿弥陀岳山頂(1000)⇒行者小屋に戻る(1117)・撤収、出発(1223)⇒美濃戸山荘(1408)⇒美濃戸口駐車場到着(1515)⇒縦の木温泉(1545)⇒諏訪南ICに入る(1625)⇒飯田山本ICを降りる(1733)⇒河合運動公園PKG着、解散

日誌



【2/14】 天気：雨のち晴 気温：13°C(岡崎)

河合池運動公園駐車場から足助街道を飯田方面に向かう。この時はまだ雨が降っていた。飯田山本ICで中央道に。途中、駒ヶ岳で大きな虹が見えた。諏訪ICで高速を降りる。美濃戸口の駐車場には既に多くの車が停めてあった。予定では赤岳山荘の駐車場を利用するつもりだったが、路面が凍って危険なため美濃戸口の駐車場に車を停めることにする。道中はどう見ても春山のような状態で、雨と雪解け水でかなり歩きにくい状態だった。途中、南沢大滝へ見学に行く。10人以上のクライマーが小滝、大滝に挑戦していた。写真を撮って元のルートに戻る。そこから1時間ほどで行者小屋に到着。6張くらいのテントがあった。林間に我々のテントを設置。夕食はタコ飯とペミカン。ペミカンを食べるのは初めてでなかなかの美味。さほど寒くなく皆よく眠れたもよう。

【2/15】 天気：快晴 気温：-2°C(行者小屋)

TSを出発して10分ほど、すぐ近くから登山道を外れて稜線に上る。アプローチが分かるかどうか心配だったが、踏み跡がしっかり残っていてすぐに分った。林間を抜けると急斜面に出た。ピッケルを刺して登る。固い雪面なのでピッケルが良く効く。岩稜手前でロープなどの準備をする。この時、自分のATCをカラビナから落してしまう。N氏がリードで登り、I氏は2番手。私がラスト。岩場はホールドも多く、短かったのであっけなくクリアできた。それでも中間支点が少ないので緊張させられた。阿弥陀岳山頂では千種ACの人達と会う。予定では文三郎道を降りる予定だったが、先行がみな中岳沢を降りていた事、雪が少なかった事からそのルートで降りることにした。下りもあっという間に終り、TSに戻る。昼食を取ってテントを仕舞う。美濃戸口で車に乗り、すぐ近くの縦の木の湯に入る。諏訪南ICで高速に乗り、飯田山本ICからは下道で岡崎に帰る。

感想

前日は雨で中止になるのではないかとやきもきしていたのだが、天気も回復し、快晴、微風、温暖という状況で、初めてのバリエーションを楽しむことができた。ピッケルをフルに使って登るというのは、これまでの登山とは違う楽しさがあった。途中、ATCを落してしまった事。ロープワークでこずった事など、次回への課題も分ったと思う。